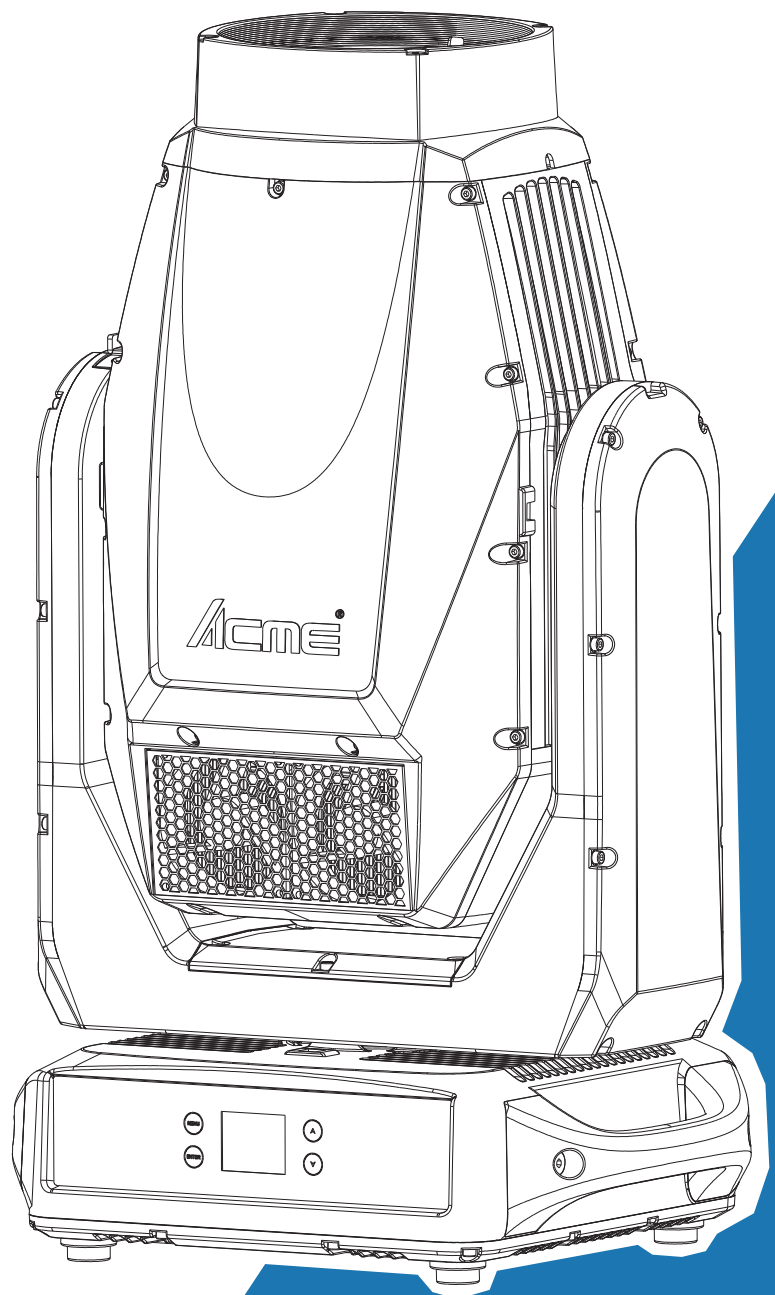


Acme®

MANA PROFILE



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全上の注意	2
02/ 技術仕様	5
03/ 概要	7
3.1 バッテリー電源	8
04/ 電源とデータの接続	10
4.1 電源の接続	10
4.2 データの接続	11
05/ 器具の取り付け	12
06/エフェクトホイール	15
07/ 操作	19
7.1 コントロールメニュー	19
7.2 ソフトウェアの更新	34
7.3 ホームポジションの調整	37
08/ DMX制御用デバイスの設定	45
8.1 アドレス設定	45
8.2 DMXプロトコル	46
09/ エラー情報	51
10/ トラブルシューティング	62
11/ 器具のクリーニング	63
12/ 承認および認証	64

01/ 安全上の注意



取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が記載されているこの説明書をよくお読みください。

WARNING

この取扱説明書は、今後の参考のために保管してください。本製品を他のユーザーに販売する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

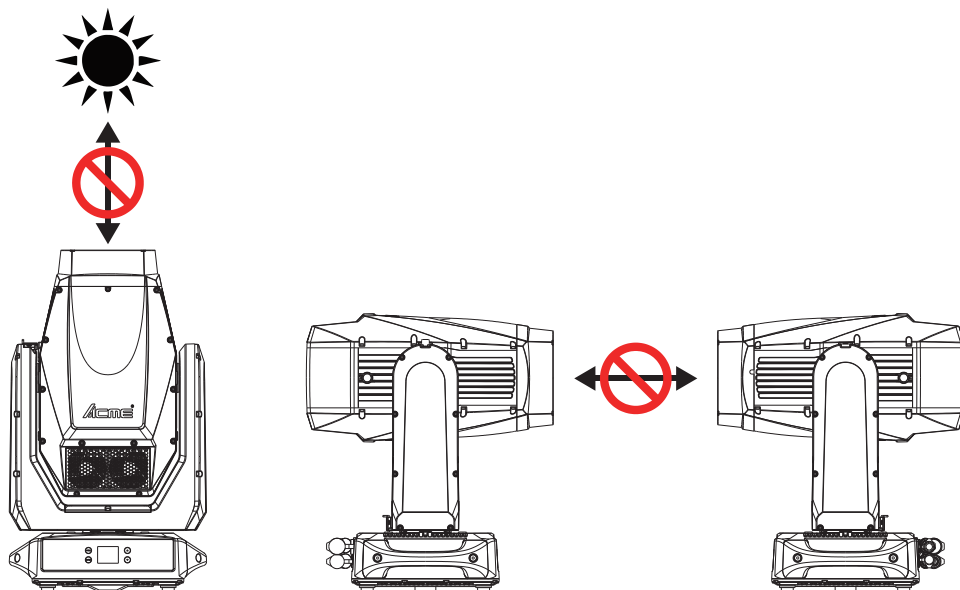
重要：

本取扱説明書の記載内容に従わなかったことが原因で生じた損害は、保証の対象外となります。販売店は、結果として生じた欠陥や問題について一切の責任を負いません。

- ご使用前に開梱し、輸送中の損傷がないか注意深く確認してください。
- 本製品は湿気が多い場所でも使用できます。水に浸さないでください。
- 設置および操作は、必ず資格のある作業者に依頼してください。
- お子様に本製品を操作させないでください。
- 本体を固定する際は、安全チェーン（鋼製、直径4.0mm以上）を使用してください。本体を持ち運ぶ際は 本体のヘッド部分のみではなく、ベース部分を持ってください。
- ¹本体は、十分な換気のある場所に設置し、隣接する面から50cm以上離してください。
- 通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本体が過熱します。
- 操作前に、本書または製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、本製品を適切な電圧に接続していることを確認してください。
- 感電を避けるため、黄/緑の導体をアースに接地することが重要です。
- 最低周囲温度TA：5℃。最高周囲温度TA：40℃。この温度より低い、または高い温度で本製品を使用しないでください。
- 本装置を調光パックに接続しないでください。
- 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を器具から遠ざけてください。
- 電源コードが圧着または損傷していないことを確認してください。損傷している場合は直ちに交換してください。
- 装置の表面温度は最大75℃に達する場合があります。動作中はハウジングに素手で触れないでください。
- 可燃性液体、水、金属が本製品に入らないようにしてください。万が一入った場合は、直ちに主電源を抜いてください。

- 汚れた環境やほこりの多い環境で使用しないでください。定期的に清掃してください。
- 感電の危険があるため、動作中は配線に触れないでください。
- 電源コードを他の配線と絡ませないでください。
- 物体/表面との最小距離は0.5メートル以上離してください。
- 重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。
- 本製品の電源を何度もオン/オフしないでください。
- ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は、交換してください。
- ハウジングを開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- 本製品が損傷した場合は、操作しないでください。ご自身で修理を試みないでください。熟練していない方が修理を行うと、損傷や故障につながる可能性があります。必要に応じて、最寄りの認定テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。
- 修理を行う前に、本製品の電源コードを抜いてください。
- 本製品を輸送する場合は、元の梱包材を使用してください。
- 本製品を輸送する際には、ヘッドチルトロックが解除されていることを確認してください。
- 製品が点灯している間は、光源に直接目を向けないでください。
- ハウジング、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は、本製品を操作しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。
- 製品が急激な温度変化にさらされた場合は内部に結露が発生する可能性があるため、すぐに電源を入れしないでください。製品が室温に達するまで電源を切ったままにしてください。

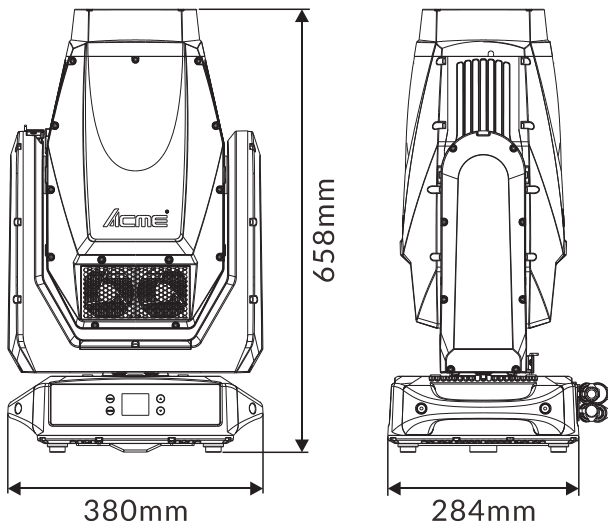
- 直射日光やその他の強力な光源からの光線が照明器具の前面レンズを貫通すると、深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります。開梱、設置、使用、および屋外での長時間の無操作中は、いかなる角度からも直射日光やその他の強力な光源からの光線を照明器具の前面レンズに当てないでください。ある照明器具からの光線を別の照明器具に直接当てないでください。



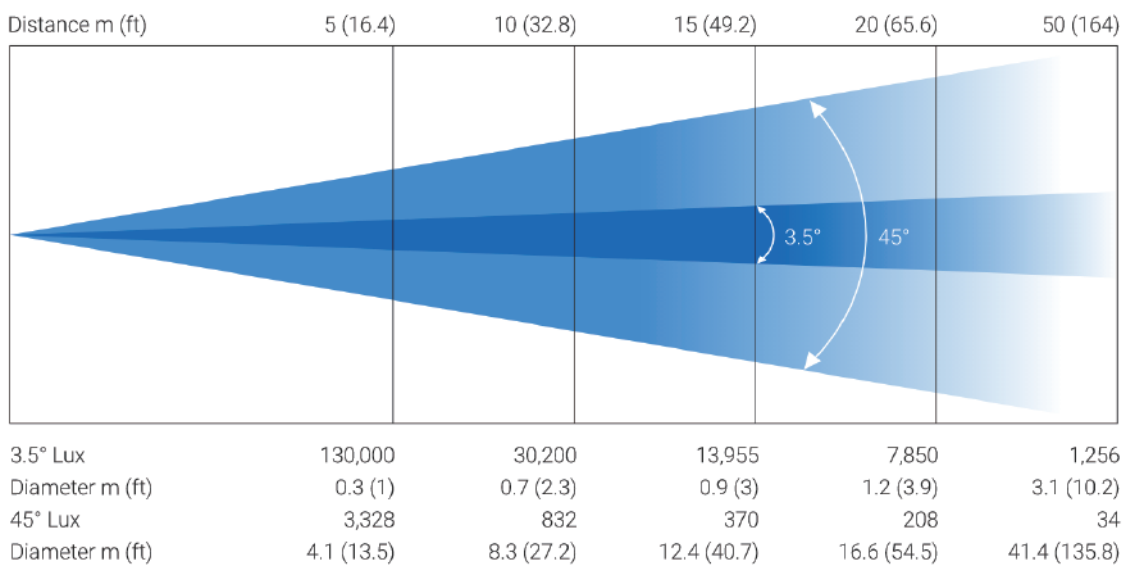
02/ 技術仕様

AC Power	100-240Vac; 50/60Hz	
Max. Power Consumption	910W	
Light Source	SCL600CF -80-R72	
Color Temperature	7000K	
Zoom Range	3.5°-45°	
Color Wheel	5 colors + CRI + CTB + open	
Gobo Wheels	Static Gobo Wheel	9 gobos+ open
	Rotating Gobo Wheel	8 replaceable gobos+ open
Movement	Pan	540°
	Tilt	260°
	16ビットの動作解像度	
	自動パン/チルト 再調整	
	安全な輸送とメンテナンスのための機械式パン/チルトロック	
Control and Programming	DMX Channels	40/31/31/22
	Protocols	DMX512
		RDM
		Art-Net
		sACN
Firmware Update	via DMX or USB memory device	
Construction	Display	LCD display
	商用電源なしでユーザ設定用のバッテリーバックアップ	
	DMX and RDM Data In/Out	5-pin IP XLR (optional with 3-pin IP XLR) RJ45 Connectors
	Power In/Out	防水電源コネクタ (入力/出力)
	Protection Rating	IP66
Dynamic Effects	高CRIモード Ra≥90	
	0-100% 連続調光及びストロボ効果	
	4種類の調光カーブから選択可能	
	CMY カラーミキシング	
	可変温度制御	
	アニメーションホイール：連続回転、速度及び方向可変	
アイリス：0～100%可変		

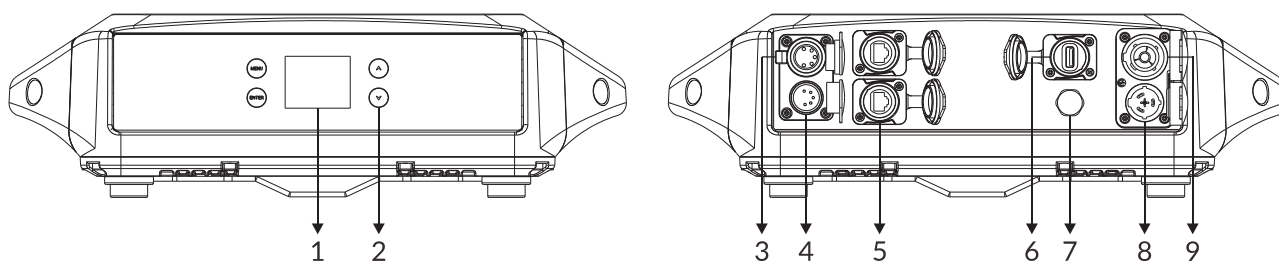
	プリズム：2つのインデックス/回転プリズム（4面円形プリズム及び4面線形プリズム）	
	フロスト：軽いフロストと重いフロスト	
	モーターライズズーム	
	モーターライズフォーカス	
	フレーミング：回転可能なフレーミングモジュール±60° ,可変角度及び位置で個別に制御可能なフルフレーミングブレード4枚	
Included Items	電源ケーブル	
	1/4回転留め具付きオメガブラケット2個	
	ユーザーマニュアル（本書）	
Dimensions	380x284x658mm	15.0"x11.2"x25.9"
Weight	32.5 kg	71.7 lbs



Photometric Diagram:



03/ 概要



1. Display	各種メニューや選択した機能を表示します	
2. Buttons	MENU	メニューに入る、戻る、またはメニューを終了する
	↑ UP	メニュー内で前に戻る
	↓ DOWN	メニュー内を下へ進む
	ENTER	目的の機能を実行します
3. DMX OUT	DMX 512リンクの場合、5-pinXLRケーブルを使用してユニットとDMXコントローラーを接続し、DMX信号に接続します（3-pinXLRはオプション）	
4. DMX IN	DMX512リンクの場合、5-pinXLRケーブルを使用して次のユニットをリンクし、信号を出力します。（3-pinXLRはオプション）	
5. ETHERNET	機具の情報をメインコントローラーに転送します	
6. FIRMWARE UPGRADE	器具のフォームフェアのアップグレードするために使用されます	
7. RELEASE VALVE		
8. POWER IN	電源に接続します	
9. POWER OUT	次の器具に接続します	

3.1 バッテリー電源

本製品には充電式バッテリーが搭載されています。

バッテリータイプ：18650リチウムイオン電池 (3.7V, 2200mAh, 8.14Wh),新しいEUバッテリー
規制 EU2023/1542に準拠



器具や電池を過度な温度にさらさないでください。

電子式器具や電池の端子が金属物によってショートする危険があることを注意してください。

この器具には技術者のみが交換可能な電池が含まれています。

異なる種類の電池や新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使用しないでください
使い切った電池は器具から取り外し、安全に破棄してください。

長期間使用せずに着器具を保管する場合は、電池を取り外す必要があります。

充電式電池の代わりに使い捨て電池を使用しないでください。

改造された電池や損傷した電池を使用しないでください。

誤った種類の電池に交換すると安全装置が機能せず、火災や爆発の危険があります。

電池を火の中や熱いオーブンに投げ入れたり、機械的に粉碎・切断したりすると、
爆発の原因になることがあります。

非常に高温の環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体や額の露出を引き起こす
可能性があります。

バッテリー駆動のコントロールパネル：

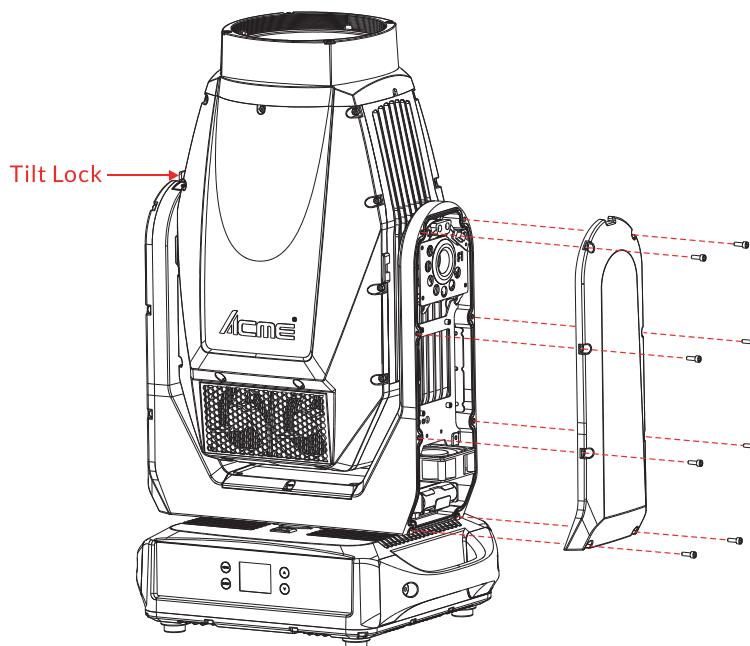
この器具にはバッテリーが内蔵されており、メイン電源に接続されていない場合でもコントロールパネルを使用して器具の設定を行うことができます。バッテリーは器具作動中に充電されます。コントロールパネルの主要な設定オプションはすべてバッテリー駆動時に使用可能ですが、「Fixture Test」と「Reset Function」は使用できません。

器具が電源に接続されていない場合に表示を作動させるには、[↑ UP] ボタンを 3 秒間押し続けてください。ユーザーが操作しない状態が 30 秒続くと、ディスプレイは消灯します。再度表示を作動させるには、[↑ UP] ボタンを 3 秒間押し続けてください。

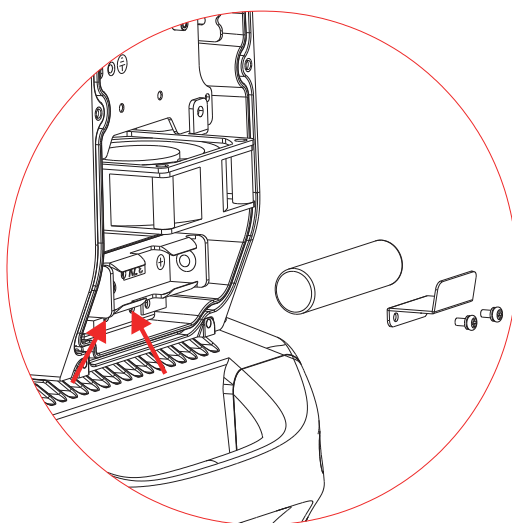
バッテリー交換：

警告! バッテリーを交換する前に、器具を交流電源から切り離してください。バッテリーは必ず同じ種類のものと交換してください。

1. 器具を交流電源から切り離し、冷えるまで待ちます。
2. 器具のアームカバーの 8 本のネジを外し、アームカバーを取り外します。



3. バッテリーを固定しているバッテリーブラケットのネジを 2 本取り外し、バッテリーブラケットを取り外します。
4. 使い切った電池を取り外し、新しい電池（同じタイプのみ）を電池ホルダーに挿入してください（マイナス（-）をバネ側に、プラス（+）をバネから離れる向きに）。









5. バッテリーブラケットとアームカバーを再取り付けし、電源を再投入する前にしっかり閉まっていることを確認してください。

04/ 電源とデータの接続

4.1 電源の接続

この器具は、100-240Vac、50/60HzのAC電源に対応しています。最大消費電力は910Wです。この器具は接地され、AC電源から分離できる必要があります。AC電源は、故障保護のためにヒューズまたは回路ブレーカーを組み込む必要があります。配線および接続作業は、資格を持つ電気技師によって実施されなければなりません。電源ケーブルの色分けは下の図に示されています。

Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	\perp or \oplus	ground (earth)

電源コードセットは以下を使用する必要があります: 定格300V、105°C、VW-1のSJOW適合フレキシブルコード、14AWG x 3C、5-15P接続プラグと接続され、定格250V、16AのコネクタモデルSAC3FXが取り付けられています。電源コードの長さは最低914mmである必要があります (これは接続プラグの面からコネクタの面までを測定します)。

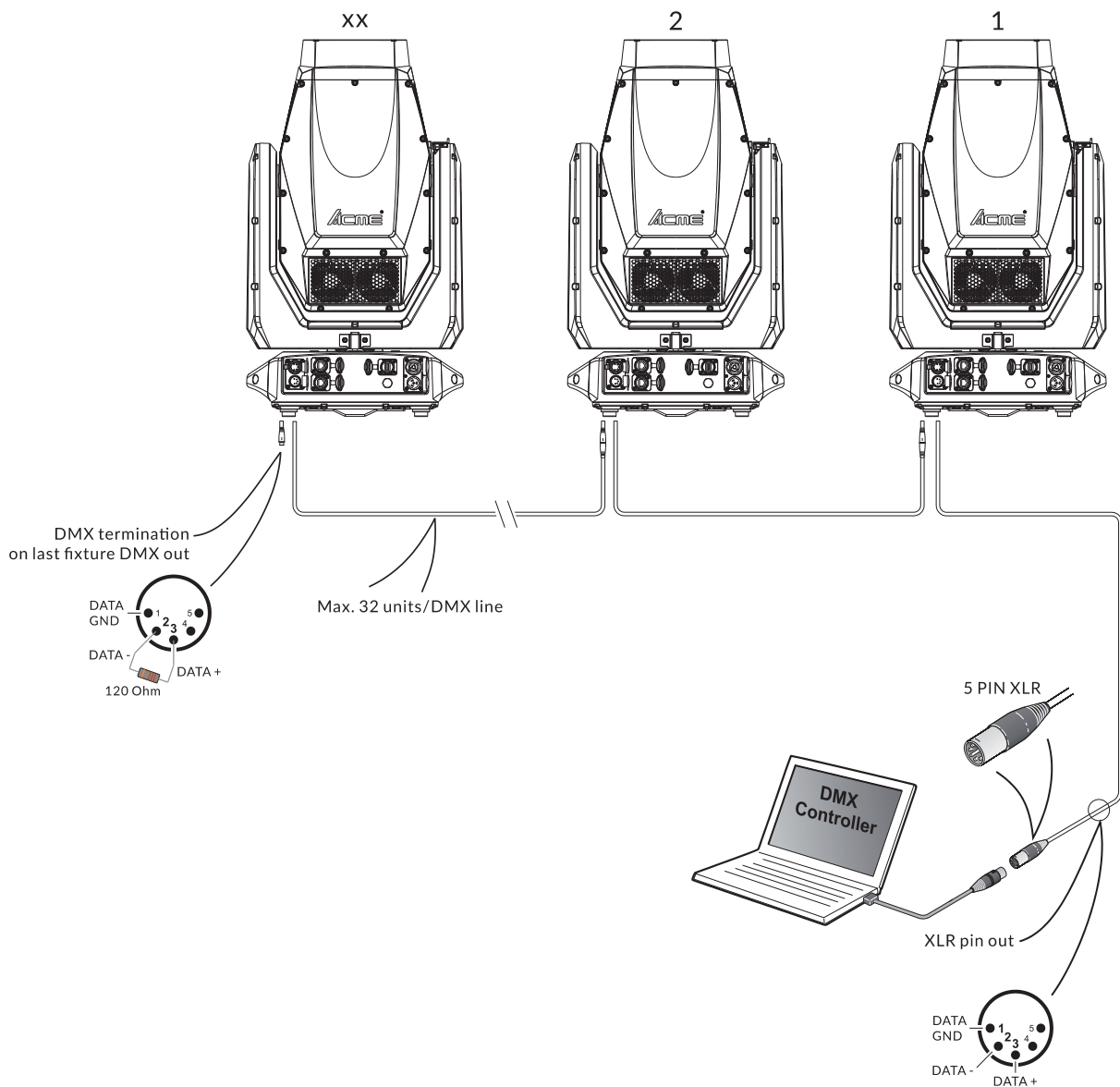
注意! 照明器具を電気調光システムに接続しないでください。損傷を引き起こす可能性があります。

4.2 データの接続

この器具は、DMXの入力および出力用に5ピン（または3ピン）のXLRソケットを装備しています。コントローラーと器具を接続するため、または1つの器具を別の器具と接続するために、RS-485および5ピン（または3ピン）のXLRプラグおよびコネクタ用に設計された高品質のDMXケーブルを使用してください。屋外設置の場合は、屋外使用に適したIP規格のXLRコネクタのみを使用してください。

DMXチェーンの構築：

コントローラーからのDMXデータ出力を器具のデータ入力ソケットに接続します。DMXチェーンの最初の器具のDMX出力を次の器具のDMX入力に接続します。すべての器具が接続されるまで、出力を次の器具の入力に常に接続してください。最大32台の器具を同じDMXリンクに接続できます。データリンク内の最後の器具のDMX出力ケーブルは、120オームのDターミネーターで終端してください。



05/ 器具の取り付け

この機器はIP66等級で、屋内外のイベントの両方に対応できるように設計されています。これは以下のことから保護されていることを意味します。

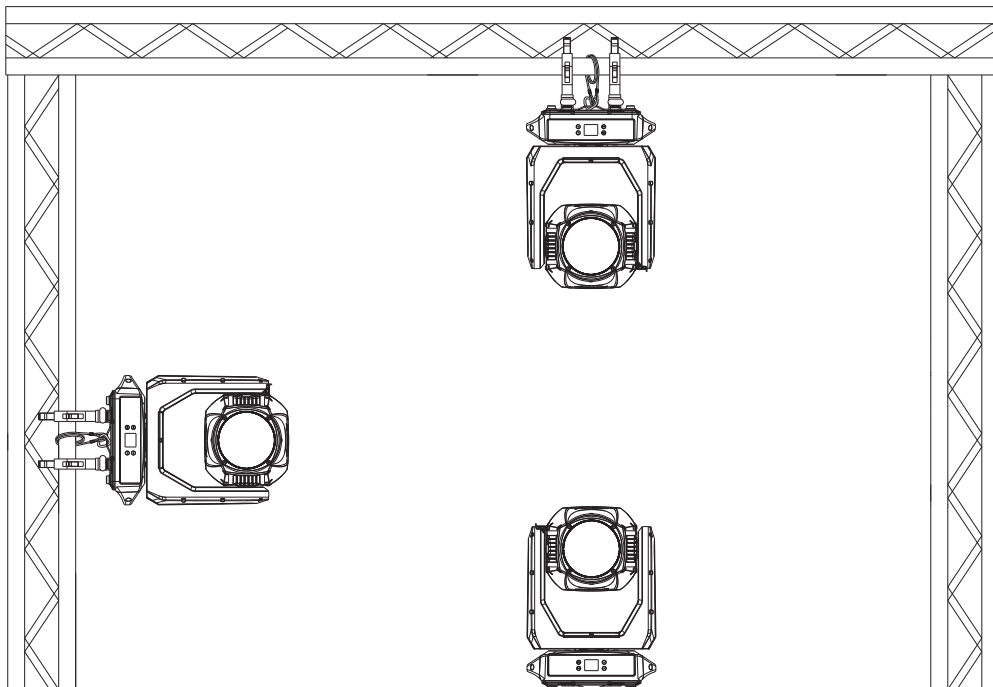
- 機器の操作に支障をきたすような量の塵が内部に侵入できない程度に塵から保護されています。


- どの方向からの水流からも保護されています。

資格を持ったオペレーターによって取り付けおよび操作を行ってください。機器は歩行路、座席エリア、または無許可の人員が手を伸ばして機器に触れることができるエリアから離れた場所に設置する必要があります。取り付け、取り外し、またはメンテナンスを行う際は、決して機器の真下に立たないでください。

常にユニットがしっかりと固定されていることを確認し、操作中に振動や滑り落ちを避けてください。取り付けのトラスまたはエリアが、変形することなく10倍の重量を支えられることを確認してください。この器具を吊り下げ環境に取り付ける際は、クリンチが失敗した場合でも器具が落ちないように、少なくとも器具の重量の12倍を保持できる安全ケーブルを必ず取り付けてください。この器具は、トラスに吊るす、トラスに横向きに取り付ける、または床に立てるという3つの異なる取り付け位置ですべて正常に作動します。クリンチが失敗した場合に備え、意図しない損傷や怪我を防ぐ安全対策として、必ず安全ケーブルを使用し取り付けてください。

この器具は、劇場、スタジオ、その他類似の場所に適しています。

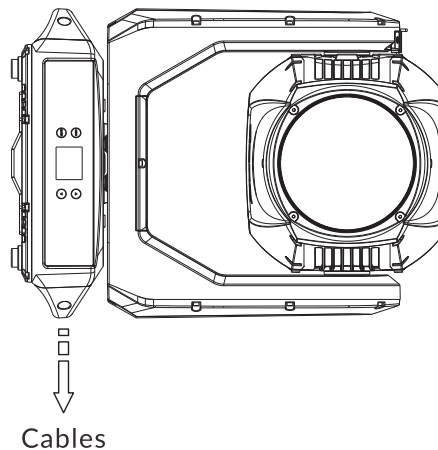
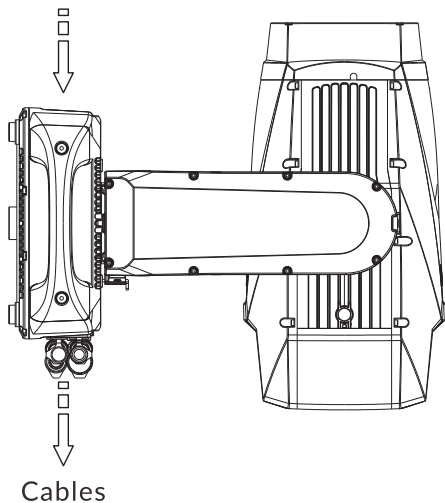




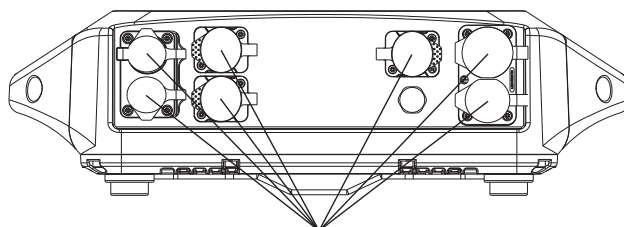
Side Mounting

器具の IP 6 6 等級の完全性を維持するには、接続部周辺に水がたまらないように、すべてのケーブルを地面に向けて配線する必要があります

System menu
LCD display

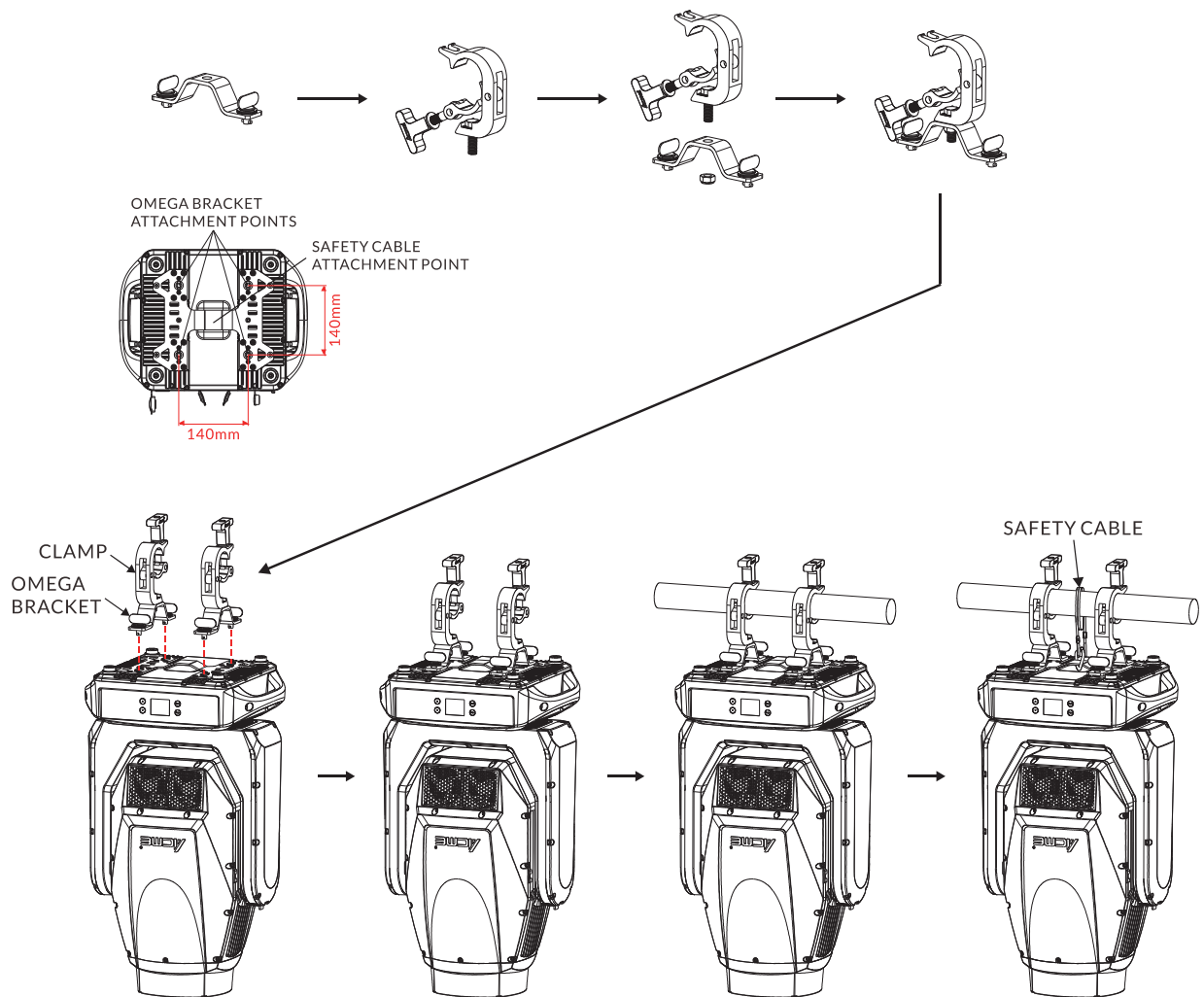


- ・屋外での使用に適した IP 定格の電源コードとコネクタのみ使用してください。
 - ・関連するケーブルコネクタを接続する前に、パネルコネクタに水漏れやほこりがないが目視で確認してください。パネルコネクタに水が浸水している場合はケーブルコネクタ、特に電源コネクタに接続しないでください
 - ・器具には定期的なメンテナンスが必要です。
- パネルコネクタに腐食や焦げがないかを注意深く確認し、損傷している場合はすぐに交換してください。



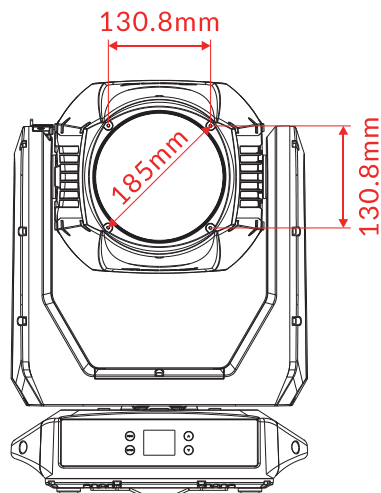
使用していないすべてのパネルコネクタは、水、特に海水との接触を避けるためにゴムキャップで密着する必要があります

器具にオメガブラケットを取り付ける手順：

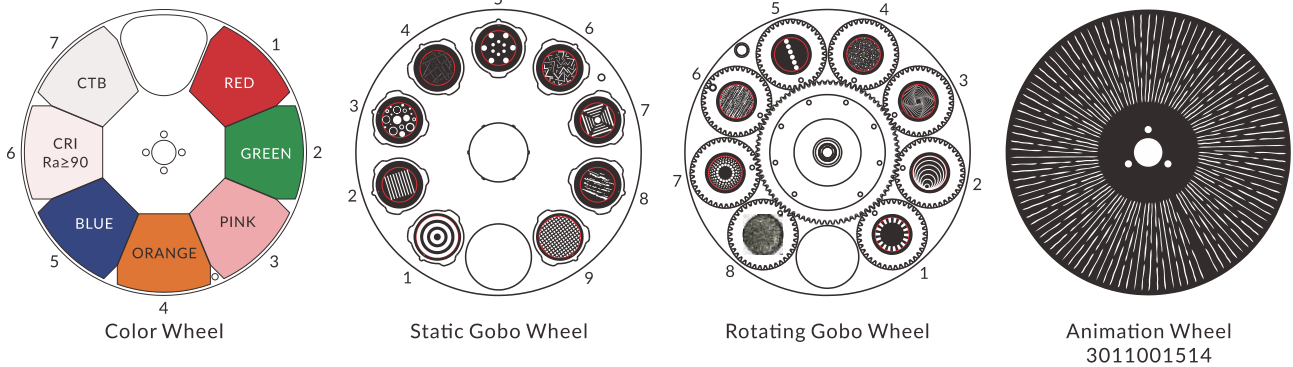


アクセサリ：

この器具は、バンドア、トップハット、同心リングなど、さまざまなタイプのアクセサリと併用できます。オプションの他社製アクセサリ用に、4つのM4取り付け穴が確保されています。



06/エフェクトホイール

**危険**

ゴボを交換する際は、必ず電源を切ってください
ゴボを交換する前に必ず電源プラグを抜いてください

Static Gobo Wheel		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Target	3011001510
2	Bars	3011001513
3	Mixed Beams	3011001547
4	Cross Stripes	3011001506
5	Concentric Dots	3011001507
6	Multiple Angles	3011001508
7	Square Tunnel	3011001509
8	Clouds	3011001511
9	Grid	3011001512

Rotating Gobo Wheel		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Broken Circle	3011001500
2	Eccentric Circles	3011001501
3	Dream Tunnel	3011001502
4	Tiny Bubbles	3011001503
5	Dots Line	3011001504
6	Linear Breakup	3011001505
7	Scattered Dots	3011001546
8	Diamond Glass	3015001230

Size of Static Gobos				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~9	24mm+0/-0.2mm	18mm	1.1mm	Borofloat Glass
Size of Rotating Gobos				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~7	20mm+0/-0.2mm	17mm	1.1mm	Borofloat Glass
8	20mm+0/-0.2mm	/	2.5mm	Borosilicate Glass

回転ゴボを使用および取り扱う際は、以下の注意点に従ってください

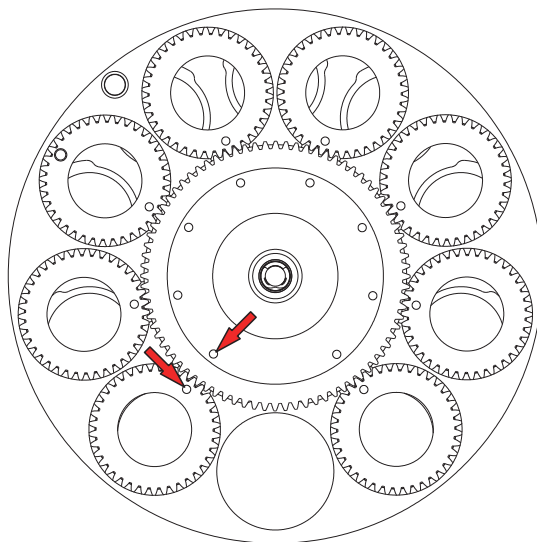
- ▶ オリジナルのゴボは、高温に耐えるよう特別に設計されたコーティングが施されています。高温用のボロフロートガラス以上のものを使用する必要があります。交換用ゴボは、標準で供給されるゴボと寸法、構造、材料および品質が一致していなければなりません。この要件を満たさないゴボを使用すると、製品保証の対象外となる損害を引き起こす可能性があります。

- ▶ 両面に濃いコーティングが施されたゴボは使用しないでください。これらは光源から直接、または他の光学部品から反射される光熱を吸収し、耐久性が低くなります。

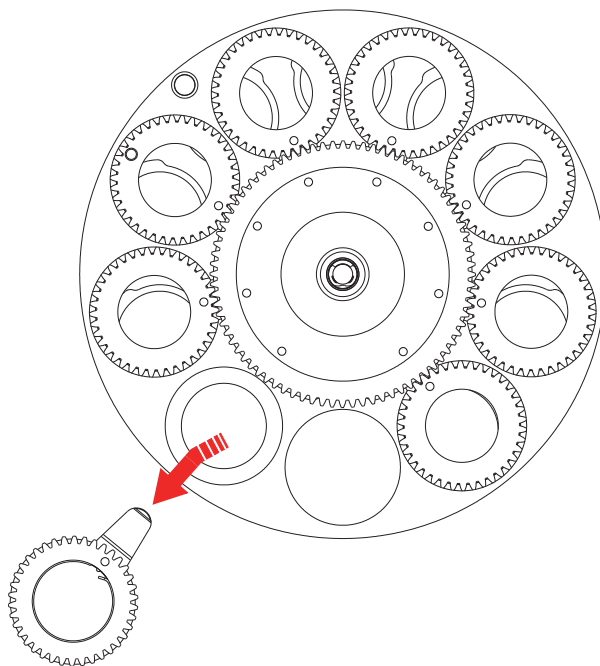
- ▶ ゴボを扱う際は、清潔なニトリルクリーンルーム手袋を着用してください。

- ▶ コーティングされた面とされていない面のどちらもかかないようにしてください。

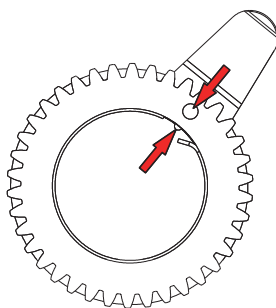
- ▶ ゴボの正しい向きは非常に重要です。ゴボ駆動ホイールとゴボホルダーの参照マーク（矢印で示された位置）に注意してください。ゴボホルダーをホイールから取り外すたびに、マークが正確に揃うまで駆動ホイールを回してください（必要に応じて2回回します）。ゴボホルダーは一度に1つだけ取り外すことをお勧めします。ゴボホルダーがゴボホイールから外れている間は、駆動ホイールを回さないでください。これによりゴボの向きを正確に保つことができ、サービス中にゴボの向きが変わったためにキューを再プログラムしたり、器具内のゴボ位置を調整したりする必要がなくなります。



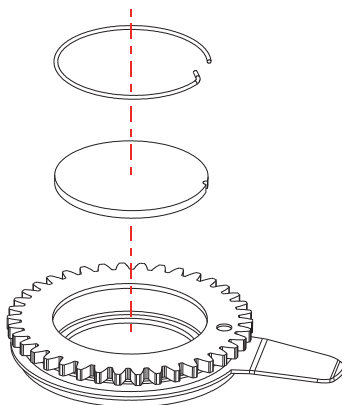
- ▶ ゴボホルダーをゴボホイールから引き出すとき、ゴボホルダーの舌状部がゴボ駆動ホイールの凹みにどのように嵌合するか注目してください。ゴボホルダーを再取り付けする際は、舌状部の駆動ホイールの同じ位置にあるようにする必要があります。



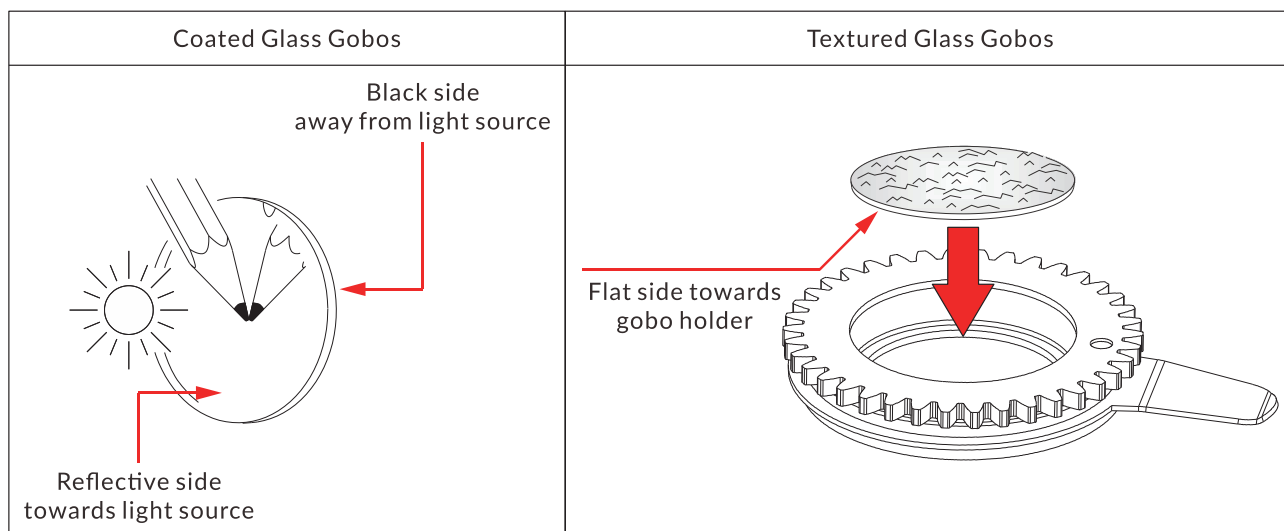
- ▶ ゴボホルダーとゴボの位置合わせマーク（矢印で示されている）に注意してください。位置合わせマークが互いに隣り合うようにゴボを取り付けてください。



- ▶ ゴボホルダーの歯側を上に向けて、適切な工具（例：プラスチックレバー）でゴボ保持スプリングを注意して取り外し、その後、元のゴボを取り外します。



- ▶ 新しいゴボを端を持ち、ゴボに指紋がつかないように注意しながら、ゴボの位置合わせマークとゴボホルダーのマークを正しく合わせ、反射面（またはテクスチャガラスゴボの場合は平らな面）が下向きになるようにしてゴボホルダーに挿入します。ゴボがホルダーに完全に収まっていることを確認してください。ゴボは正しい向きで取り付けを確認してください。反射面（またはテクスチャガラスゴボの平らな面）は光源側、黒い面（またはテクスチャガラスゴボのテクスチャ面）は前レンズ側に向ける必要があります。さもないと熱損傷を受けることがあります。



- ▶ リテーニングスプリングをゴボにできるだけ平らに押し付け、ゴボがゴボホルダーにしっかりと固定されていることを確認してから、リテーニングスプリングを再度取り付けしてください。
- ▶ ゴボホルダーとゴボドライブホイールの参照マークを揃え、ゴボホルダーを取り付ける際に、舌部分をゴボドライブホイールの所定の位置に正しく押し込んでください。取り付け後ゴボホルダーがホイールにしっかりと固定されていることを確認してください。

07/操作

7.1 コントローラーメニュー

- コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押してください。
- [ENTER]、[↑ UP]、および [↓ DOWN]ボタンを使用してメニュー構造をナビゲートします。
- メニューオプションを選択したり、選択を確認するには、[ENTER]ボタンを押してください。
- 変更をせずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待ってください。

長時間操作がない場合、画面は自動的にロックされ、
[MENU]ボタンを長押しすることで解除できます。

主な機能は以下の通りです：

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICE S/VALUES	
DMX Settings	DMX Address	1-473 (40 CH)	(Default=1)
		1-482 (31 CH)	
		1-482 (31 CH)	
		1-491 (22 CH)	
	DMX Channel Mode	(40) Framing	
		(31) F-Wash	
		(31) Spot	
		(22) Wash	
	No DMX Status	Blackout	
		Hold	
		Manual	
	View DMX Value		
	Connect Option	Auto	
		DMX	
		Art-Net	
		sACN	
	Network	IP Address	Default 1:002.xxx.xxx.xxx
			Default 2:010.xxx.xxx.xxx
			Manual: xxx.xxx.xxx.xxx
		Sub-Net Mask	xxx.xxx.xxx.xxx
Art-Net Settings	Net	0-127	(Default=0)
	Sub-Net	0-15	(Default=0)
	Universe	0-15	(Default=0)

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICE S/VALUES		
	sACN Settings	Universe	1-32000	(Default=1)
		Priority	0-200	(Default=100)
	Network to DMX	No		
		Yes		
Fixture Settings	Pan Invert	No		
		Yes		
	Tilt Invert	No		
		Yes		
	P/T Feedback	No		
		Yes		
	Dimmer Speed	Fast		
		Smooth		
	Dimmer Curve	Linear		
		Square Law		
		Inv SQ Law		
		S Curve		
	Cooling Mode	Standard		
		Quiet		
	Led Refresh Rate	900Hz		
		1000Hz		
		1100Hz		
		1200Hz		
		1300Hz		
		1400Hz		
		1500Hz		
		2500Hz		
		4000Hz		
		5000Hz		
		6000Hz		
		10KHz		
		15KHz		
		20KHz		
25KHz				
Blade Mode	Mode 1			
	Mode 2			
Gobo Short Cut	Enable			
	Disable			

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICE S/VALUES	
	Color Short Cut	Enable	
		Disable	
	CTB Compensate	Enable	
		Disable	
Display Settings	Display Invert	No	
		Yes	
	Backlight Intensity	1-10	(Default=10)
	Temperature Unit	°C	
		°F	
	Language	English	
Chinese			
Fixture Test	Auto Test	Single	
		Cycle	
	Manual Test	Clear	No/Yes
		Pan	0-255
		Tilt	0-255
		Cyan	0-255
		Magenta	0-255
		Yellow	0-255
		CTO	0-255
		Color	0-255
		Gobo 1	0-255
		R-Gobo 1	0-255
		Gobo 2	0-255
		Animation	0-255
		Iris	0-255
		Prism 1	0-255
		R-Prism 1	0-255
		Prism 2	0-255
		R-Prism 2	0-255
		CRI	0-255
		Frost 1	0-255
		Frost 2	0-255
		Zoom	0-255
		Focus	0-255
		Strobe	0-255
		Dimmer	0-255
		Blade	0-255

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICE S/VALUES		
		Blade DW 1	0-255	
		Blade DW 2	0-255	
		Blade UP 1	0-255	
		Blade UP 2	0-255	
		Blade LF 1	0-255	
		Blade LF 2	0-255	
		Blade RG 1	0-255	
		Blade RG 2	0-255	
Fixture Information	Fixture Use Hour			
	LED Use Hour	Total LED Hour		
		LED On Hour		
		LED Hours Reset	Password=050	
	Temperature		Current	Max
		LED's		
	Humidity		Current	Max
		Base		
	Fan State	B_FAN 1-2		
		A_FAN 1		
		H_FAN 1-10		
	Firmware Version			
	RDM UID			
	Error Logs	Fixture Errors		
Reset Error Log		No		
		Yes	Password=050	
Reset Function	Pan/Tilt Reset	No		
		Yes		
	Effect Reset	No		
		Yes		
	All Reset	No		
		Yes		
Special Function	USB Upgrade	No		
		Yes		
	Send Upgrade	No		
		Yes		
	Firmware Restore	No		
		Yes		
	Factory Settings	No		
		Yes		

DMX Settings

コントロールメニューに入って、DMX Settingsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使って、**DMX Address, Channel Mode, No DMX Status,View DMX Value,Connect**

Option, Network, Art Net Settings, sACN Settings またはネットワークからDMXを選択してください。

DMX Address

DMX Addressを選択し、ENTERを押します
UP/DOWNボタンを使用してアドレスを選択し、
ENTERで選択を確定します

CHANNEL MODE	DMX ADDRESS
(40) Framing	1-473
(31) F-Wash	1-482
(31) Spot	1-482
(22) Wash	1-491

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください

DMX Channel Mode

DMX Channel Modeを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンで (40) framing、(31) F-Wash、(31) Spot
、
(22) washのいずれかを選択しENTERで確定してください
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

No DMX Status

DMXステータスなし

No DMX Statusを選択し、ENTERを押してください次のステータスのいずれかを選択するには、UP/DOWNボタンを使用します：
Hold (デバイスは、信号が戻るまで、最後にアクティブなDMX値で現在のモードで動作し続けます)
Blackout (DMX信号が停止した場合、装置がブラックアウトします)
Manual (デバイスは、「マニュアルテスト」メニューに保存されたDMX値を受け入れます) ENTERで選択を確認してください。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

View DMX Value

DMX値を表示

View DMX Valueを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、表示したいDMXチャンネルを選択
します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つて
ください。

Connect Option

接続オプション

Connect optionを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Auto、DMX、Art-Net、またはSACN
を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Network

ネットワーク

Networkを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、IP adress、またはsubnet Maskを
選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Art-Net Settings

Art-Net設定

Art-Net settingを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Net、subnet MaskまたはUniverse
を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

sACN Settings

sACN設定

sACN settingを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Universeまたはpriorityを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Network to DMX

ネットワークからDMX

Network to DMXを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYesを選択し、ENTERで確
定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Fixture Settings

コントロールメニューに入り、**Fixture Settings**を選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使って、**Pan Invert, Tilt Invert, P/T Feedback, Dimmer Speed, Dimmer Curve, Coolig Mode, LED Refresh Rate, Blade Mode, Gobo Short Cut, Color Short Cut**または **CBT Compensate**を選択します。

Pan Invert

Pan Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(pan反転無効)」または「Yes(pan反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Tilt Invert

tilt Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(tilt反転無効)」または「Yes(tilt反転有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください

P/T Feedback

P/T Feedbackを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「No(P/T Feedback無効)」または「Yes(P/T Feedback有効)」を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

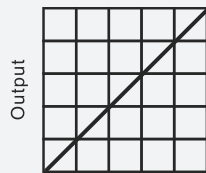
Dimmer Speed

Dimmer Speedを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して**Fast** または **Smooth**を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

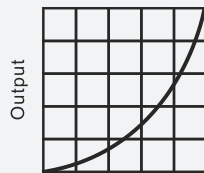
Dimmer Curve

Dimmer Curveを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Linear, Square Law, Inv SQ Law** または **SCurve**を選択し、ENTERで選択を確認します。

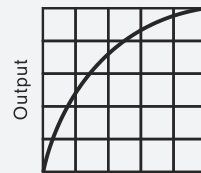
Dimmer Modes



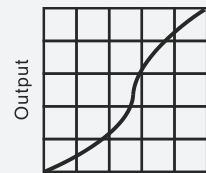
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Cooling Mode

Cooling Modeを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、StandardまたはQuietを選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Led Refresh Rate

LED Refresh Rateを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、**900Hz、1000Hz、1100Hz、1200Hz、1300Hz、1400Hz、1500Hz、2500Hz、4000Hz、5000Hz、6000Hz、10000Hz、15000Hz、20000Hz**、または **25000Hz**を選択し、ENTERで選択を確認してください。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Blade Mode

Blade Modeを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、Mode 1またはMode 2を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Gobo Short Cut

Gobo Short Cutを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、EnableまたはDisableを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください

Color Short Cut

Color Short Cutを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、EnableまたはDisableを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください

CTB Compensate

CTB Compensateを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、EnableまたはDisableを選択し、
ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Display Settings

コントロールメニューに入り、**Display Settings**を選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、**Display Invert**,**Backlight Intensity** ,**Temperature Unit**または **Language**を選択します。

Display Invert

Display Invertを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して「**No**（表示通常）」または「**Yes**（表示反転）」を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Backlight Intensity

Backlight Intensityを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、「1（暗い）」から「10（明るい）」の間の値を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Temperature Unit

温度単位

Temperature Unitを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して°Cまたは°Fを選択し、選択をENTERで確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Language

言語

Languageを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して**English** または **Chinese**を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Fixture Test

コントローラーメニューに入り、UP/DOWNボタンを使用してAuto TestまたはManual Testを選択します。

Auto Test

自動テスト

Auto Testを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して「**Single**」を選択すると、デバイスはすぐに単一の自動自己テストを実行します。「**Cycle**」を選択すると、デバイスはすぐにサイクリック自動自己テストを実行します。選択を確定するにはENTERを押してください。メニューを終了するには、MENUを押してください。

Manual Test

手動テスト

Manual Testを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、手動テストを行うチャンネルを選択し、選択をENTERで確認します。UP/DOWNボタンを使用して値を選択し、選択をENTERで確認します。

メニューを終了するには、MENUを押します。

(手動テスト後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。テスト値はデバイスの電源がオフになると自動的に保存されます。)

Fixture Information

コントロールメニューに入り、Fixture Informationを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Use Hour, LED Use Hour, Temperature, Humidity, Fan State, Firmware Version RDM UID** または **Error Logs**を選択します。

Fixture Use Hour

使用時間

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。操作時間が表示されます。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

LED Use Hour

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**Total LED Hour**（総時間）または**LED OnHour**（現在のスイッチオン時間）を選択し、ENTERで選択を確認してください。合計時間または現在のスイッチオン時間が表示されます。
UP/DOWNボタンを使用して**LED Hours Reset**を選択し、ENTERで選択を確認してください。
UP/DOWNボタンを使用してパスワード050を設定し、ENTERで選択を確認してください。LEDの稼働時間はリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ってください。

Temperature

温度

Temperatureを選択し、ENTERを押してください。デバイスの温度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Humidity

湿度

Humidityを選択し、ENTERを押してください。
デバイスの湿度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Fan State

ファンの状態

Fan Stateを選択し、ENTERを押してください。
ファンの状態が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Firmware Version

ファームウェアバージョン

Firmware Versionを選択し、ENTERを押します。ファームウェアバージョンが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

RDM UID

RDM UIDを選択し、ENTERを押します。RDM UIDが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Error Logs

Error Logsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Errors**を選択し、ENTERで選択を確認します。エラーリストが表示されます。UP/DOWNボタンを使用して、エラーログのリセットを選択し、ENTERで選択を確認します。
関連するエラーログをリセットする場合は「**Yes**」を選択し、リセットを望まない場合は「**No**」を選択し、ENTERで選択を確認します。
「**Yes**」を選択した場合は、UP/DOWNボタンを使用してパスワード050を設定し、ENTERで選択を確認します。関連するエラーログがリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Reset Function

コントロールメニューに入り、Reset Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Pan/Tilt Reset**、**Effect Reset**または**All Reset**を選択します。

Pan/Tilt Reset

Pan/Tilt Resetを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行しPan/Tiltをホームポジションにリセットします。)を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Effect Reset

Effect Resetを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行しEffectをホームポジションにリセットします。)を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

All Reset

AllResetを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して、NoまたはYes(デバイスは内蔵プログラムを実行してホームポジションに戻ります。)を選択し、ENTERで確定を押します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Special Function

コントロールメニューに入り、Special Functionを選択し、ENTERを押します。UP/DOWN ボタンを使用して、**USB Upgrade** , **Send Upgrade**, **Firmware Rsetore**または **Factory Setting**を選択します。

USB Upgrade

USB Upgradeを選択し、ENTERを押してください。
アップグレードファイルが表示されます。（詳細はソフトウェアのアップデートのセッションをご覧ください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Send Upgrade

Send Upgradeを選択し、ENTERを押してください。
アップグレードする場合は、「Yes」を選択してください。「Yes」を選択しますとフィクスチャーのディスプレイに“Sending Packet, Please Wait....”と表示され、次に“Upgrading, Please Wait...”と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。アップグレードされるとフィクスチャーはリセットを実行します。（しばらく時間がかかります）
何も送信しない場合は、「NO」を選択し、ENTERで確定してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Firmware Restore（照明器具のボイスボードを交換した後、交換したボイスボードのソフトウェアバージョンがメインボードのバージョンと一致しない可能性があるため、この機能より、メインボードのソフトウェアすべてのボイスボードに同期できます。

Firmware Rsetoreを選択し、ENTERを押してください。
照明器具のフォームフェアを復元する場合は、「Yes」を選択しますと画面に「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。パーセンテージバーも表示されます。更新が完了すると、照明器具はリセットを実行します。（しばらく時間がかかります）
復元しない場合は、「NO」を選択し、ENTERで確定してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待つてください。

Factory Settings

工場出荷状態にリセット

工場出荷状態にリセットするには、**Factory Restore**を選択してENTERを押してください。デバイスを工場出荷時設定にリセットする場合は「Yes」を選択してください。リセットを希望しない場合は「No」を選択してください。選択を確認するにはENTERを押してください。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

7.2 アップデートの更新

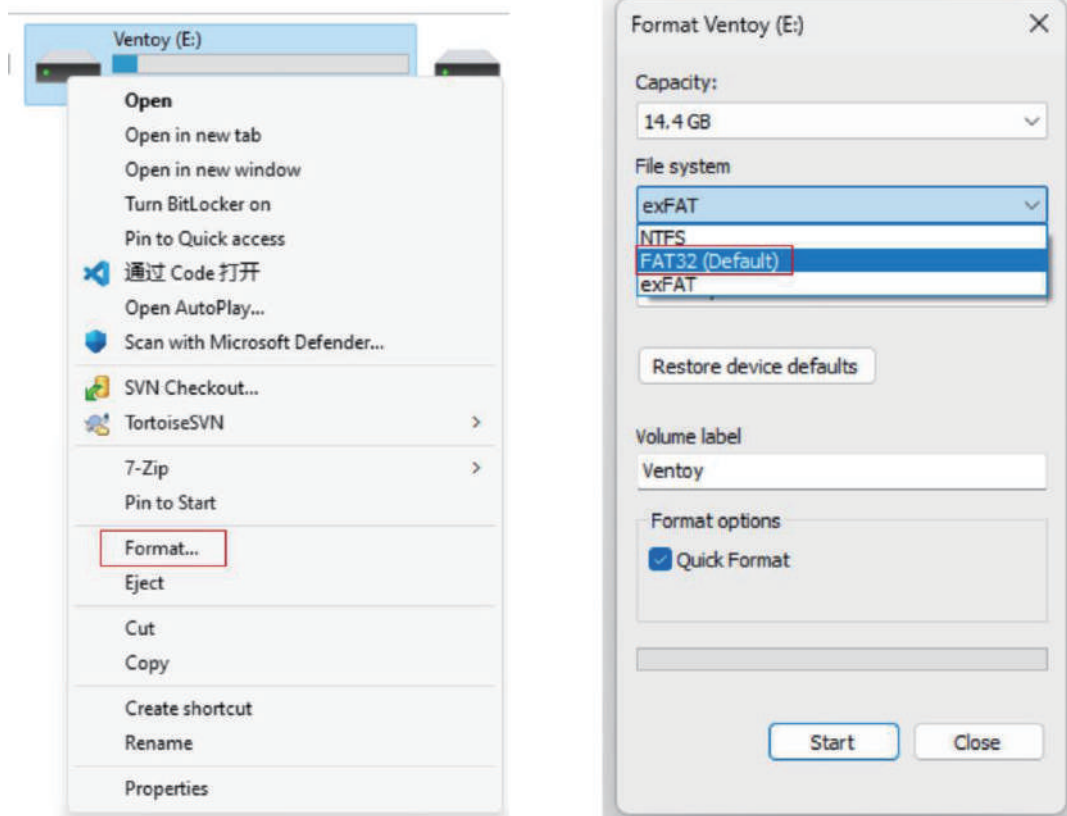
この機能は資格のある技術者のみが実行してください！ソフトウェアを更新する前に、すべてのメニュー設定を確認してください！最大 32 台の照明器具を同時に接続して更新できることに注意してください。

注意：USB フラッシュドライブを使用してソフトウェアを更新する前に、USB フラッシュドライブが FAT32 ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。そうでない場合、照明器具は FAT32 でフォーマットされたドライブ上のファイルのみを認識するため、.yfu ファイルを転送する前に USB フラッシュドライブを FAT32 に再フォーマットする必要があります。

Format the USB flash drive:

USBフラッシュドライブをフォーマットする

- ▶ USB フラッシュドライブをコンピュータに接続します。
- ▶ USB フラッシュドライブのディスクを右クリックします。
- ▶ 「フォーマット」をクリックします。
- ▶ 「FAT32」ファイルシステムを選択し、「開始」をクリックします。



Updating Software:

ソフトウェアの更新

1. ACME のウェブサイトからソフトウェアの更新ファイルをダウンロードします。
2. ソフトウェアファイルを互換性のある USB フラッシュドライブにコピーします。
注意：誤ったファイルを機器にアップロードするリスクを避けるため、フラッシュドライブには他のファイルがないことを確認してください。
3. DMX およびイーサネット接続を切断し、機器の電源を入れます。
4. USB フラッシュドライブを、機器の背面パネルにある FIRMWARE UPGRADE ポートに挿入します。
5. システムメニュー内の「Special Function」を見つけ、ENTER を押します。「USB Upgrade」サブメニューまでスクロールして押します。
- 6 以前にダウンロードされた 2 つのソフトウェアファイルが表示されます。最初のファイル (V00) を選択して ENTER を押します。「Yes」を選択して、2 回の更新プロセスの最初を開始します。「Yes」を選択すると、画面に「Copying Files, Please Wait...」と表示されます。コピーが完了すると、画面に「Upgrading, Please Wait..」と表示され、進行状況バーも表示されます。
7 最初の更新が完了すると、装置はリセットを行います（これには数秒かかる場合があります）。
- 8 リセットが完了したら、再度「Special Function」メニューにスクロールして ENTER を押します。「USB Upgrade」サブメニューにスクロールして押します。
- 9 今回は 2 番目のファイル (Vxx) を選択して ENTER を押します。「Yes」を選択して、2 回目で最後の更新プロセスを開始します。「Yes」を選択すると、画面に再び「Copying Files, Please Wait...」と表示されます。コピーが完了すると、画面に「Upgrading, Please Wait...」と表示され、進行状況バーも表示されます。

- 10 2 回目のアップデートが完了した後、装置は再度リセットを行います（これも時間がかかる場合があります）
- 11 USB フラッシュドライブを取り外します。
- 12 リセットプロセスが完了したら、新しいソフトウェアバージョンを確認して、最新のソフトウェアに更新されていることを確認します。

RDM機能:デバイスの特定のメニューや機能は、RDMプロトコルを介して呼び出すことができます。

異なるコマンドに対して、パラメータIDは以下のように実装されています:

Parameter ID	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'
DISC_UNIQUE_BRANCH	√		
DISC_MUTE	√		
DISC_UN_MUTE	√		
DEVICE_INFO			√
SUPPORTED_PARAMETERS			√
SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
DMX_START_ADDRESS		√	√
IDENTIFY_DEVICE		√	√
DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			√
PARAMETER_DESCRIPTION			√
MANUFACTURER_LABEL			√
DEVICE_LABEL		√	√
FACTORY_DEFAULTS		√	√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
DMX_PERSONALITY		√	√
DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			√
SLOT_INFO			√
SLOT_DESCRIPTION			√
SENSOR_DEFINITION			√
SENSOR_VALUE			√
DEVICE_HOURS			√
LAMP_HOURS			√
PAN_INVERT		√	√
TILT_INVERT		√	√
RESET_DEVICE		√	
CURVE		√	√
DMX_STATE		√	√
DIMMER_SPEED		√	√

√ -Command implemented for the respective parameter ID
 該当するパラメーターIDに対してコマンドが実装されました

7.3 ホームポジションの調整

- ▶ コントロールメニューにアクセスするには、[MENU] ボタンを押します。
- ▶ オフセットメニューにアクセスするには、[ENTER] ボタンを長押しします。
- ▶ [ENTER]、[↑ UP]、[↓ DOWN] ボタンを使用してオフセットメニューをナビゲートします。
- ▶ メニューオプションを選択するか選択を確認するには、[ENTER] ボタンを押します。
- ▶ 変更せずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU] ボタンを押すか、30秒待ちます。

OFFSET MENU	VALUES
Frequency(Hz)	1072~1327
Dimming Start	0~255
Dim 1 Offset	-128~127
.....
Dim4 Offset	-128~127
Pan	-128~127
Tilt	-128~127
Cyan	-128~127
Magenta	-128~127
Yellow	-128~127
CTO	-128~127
Color	-128~127
Gobo 1	-128~127
R-Gobo 1	-128~127
Gobo 2	-128~127
Animation	-128~127
Iris	0~255
Prism 1	-128~127
R-Prism 1	-128~127
Prism 2	-128~127
R-Prism 2	-128~127
Frost1	-128~127
Frost2	-128~127
Zoom	-128~127
Focus	-128~127
Blade	-128~127

Blade DW 1	-128~127
BladeDW 2	-128~127
Blade UP 1	-128~127
Blade UP 2	-128~127
Blade IF 1	-128~127
Blade IF 2	-128~127
Blade RG 1	-128~127
Blade RG 2	-128~127

周波数 (Hz)

Frequency(Hz) を選択し、ENTER を押します。値を選択するには UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

Frequency	VALUES
900Hz	772~1027
1000Hz	872~1127
1100Hz	972~1227
1200Hz	1072~1327
1300Hz	1172~1427
1400Hz	1272~1527
1500Hz	1372~1627
2500Hz	2372~2627
4000Hz	3872~4127
5000Hz	4872~5127
6000Hz	5872~6127
10KHz	9872~10127
15KHz	14872~15127
20KHz	19872~20127
25KHz	24872~25127

Dimming Start

Dimming Start を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使用して 0 から 255 の間で値を選択し、ENTER で
選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Dim 1 Offset

SelectDim 1 offset を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で
選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ちます。

.....

Dim 4 Offset

SelectDim 4 offset を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Pan

Pan を選択し、ENTER を押します
UP/DOWN ボタンを使って -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER
で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Tilt

Tilt を選択し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で確認
します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Cyan

Cyan を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確定してください。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Magenta

Magenta を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確定してください。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Yellow

Yellow を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確定してください。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

CTO

CTO を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確定してください。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Color

Color を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確定してください。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Gobo 1

Gobo 1 を選択し、ENTER を押します。UP/DOWN ボタンで -128 から 127 の間の値を選択し、ENTER で選択を確定してください。オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

R-Gobo 1

R - Gobo1 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Gobo 2

Gobo2 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Animation

Animation を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Iris

Iris を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Prism 1

Prism1 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

R-Prism 1

R-Prism1 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Prism 2

Prism2 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

R-Prism 2

R-Prism2 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Frost 1

Frost1 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Frost 2

Frost2 を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Zoom

Zoom を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Focus

Focus を選択し、ENTER を押します。
-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。
オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade

Blade を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade DW1

Blade DW 1 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade DW 2

Blade DW 2 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade UP 1

Blade UP 1 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade UP 2

Blade UP 2 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade LF 1

Blade LF 1 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade LF 2

Blade LF 2 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade RG 1

Blade RG1 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

Blade RG 2

Blade RG2 を選択し、ENTER を押します。

-128 から 127 の間の値を選択するには、UP/DOWN ボタンを使用し、ENTER で選択を確認します。

オフセットメニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒間待ってください。

8.1 アドレス設定

すべての器具は、DMXコントローラーで操作する際にDMXスタートアドレスを設定する必要があります。これにより、正しい器具が正しい制御信号に応答することが保証されます。不正確な設定を行うと、照明コントローラーからの予測不可能な応答が生じる可能性があります。すべての器具または特定の器具のグループに同じスタートアドレスを設定することも、各個別の器具に異なるアドレスを設定することも可能です。すべての器具を同じDMXアドレスに設定すると、すべての器具が同じように反応します。この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべての器具に同時に影響を与えることに注意してください。

各フィクスチャを異なるDMXアドレスに設定すると、それぞれのユニットは設定したチャンネル番号から「受信」します。これは、各フィクスチャのDMXチャンネルの数に基づいています。つまり、1つのチャンネルの設定を変更しても、選択されたフィクスチャにのみ影響を与えます。

例えば、最初の機器を40チャンネルDMXモードでDMX開始アドレスを1に設定した場合、DMXチェーンの次の機器はDMXアドレスを41に設定する必要があります。最初の機器が最初の40チャンネルすべてを使用するため、次に使用可能なチャンネルは41になります。詳細は以下の図表を参照してください。

Channel Mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
40 channels	1	41	81	121
31 channels	1	32	63	94
31 channels	1	32	63	94
22 channels	1	23	45	67

8.2 DMXプロトコル

CHANNEL				VALUE	FUNCTION
40ch Framing	31ch F-Wash	31ch Spot	22ch Wash		
1	1	1	1	000-255	PAN 0°→540°
2	2	2	2	000-255	PAN FINE
3	3	3	3	000-255	TILT 0°→260°
4	4	4	4	000-255	TILT FINE
5	5	5	5	000-255	PAN/TILT SPEED Fast to Slow
6	6	6	6	000-255	CYAN 0%→100%
7	7	7	7	000-255	MAGENTA 0%→100%
8	8	8	8	000-255	YELLOW 0%→100%
9	9	9	9	000-255	CTO 0%→100%
10	10	10	10	000-007	COLOR WHEEL Open
				008-018	Color 1
				019-029	Color 2
				030-040	Color 3
				041-051	Color 4
				052-063	Color 5
				064-066	Open
				067-069	Open +Color 1
				070-072	Color 1
				073-075	Color 1 +Color 2
				076-078	Color 2
				079-081	Color 2 +Color 3
				082-084	Color 3
				085-087	Color 3 +Color 4
				088-090	Color 4
				091-093	Color 4 +Color 5
				094-096	Color 5
097-099	Color 5 + CRI				
100-102	CRI				
103-105	CRI + CTB				
106-108	CTB				
109-111	CTB + Open				

				112-127 128-189 190-193 194-255	Open CounterClockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
11		11		000-007 008-014 015-021 022-028 029-035 036-042 043-049 050-056 057-063 064-071 072-079 080-087 088-095 096-103 104-111 112-119 120-127 128-189 190-193 194-255	GOBO WHEEL 1 Open Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 7 Gobo 8 Gobo 1 Shaking, Slow to Fast Gobo 2 Shaking, Slow to Fast Gobo 3 Shaking, Slow to Fast Gobo 4 Shaking, Slow to Fast Gobo 5 Shaking, Slow to Fast Gobo 6 Shaking, Slow to Fast Gobo 7 Shaking, Slow to Fast Gobo 8 Shaking, Slow to Fast CounterClockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
12		12		000-127 128-189 190-193 194-255	R-GOBO WHEEL 1 Index 0°→360° CounterClockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
13		13		000-255	R-GOBO WHEEL 1 FINE 0%→100%
14		14		000-007 008-013 014-019 020-025 026-031 032-037 038-043 044-049 050-055 056-063 064-070 071-077 078-084 085-091	GOBO WHEEL 2 Open Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 7 Gobo 8 Gobo 9 Gobo 1 Shaking, Slow to Fast Gobo 2 Shaking, Slow to Fast Gobo 3 Shaking, Slow to Fast Gobo 4 Shaking, Slow to Fast

				092-098 099-105 106-112 113-119 120-127 128-189 190-193 194-255	Gobo 5 Shaking, Slow to Fast Gobo 6 Shaking, Slow to Fast Gobo 7 Shaking, Slow to Fast Gobo 8 Shaking, Slow to Fast Gobo 9 Shaking, Slow to Fast Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop CounterClockwiseRotation, Slow to Fast
15		15		000-007 008-129 130-133 134-255	ANIMATION Open CounterClockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
16	11	16	11	000-255	IRIS 100%→0%
17		17		000-007 008-255	PRISM 1 (4-facet circular prism) Close Open
18		18		000-127 128-189 190-193 194-255	R-PRISM 1 Index 0°→360° CounterClockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
19		19		000-007 008-255	PRISM 2 (4-facet linear prism) Close Open
20		20		000-127 128-189 190-193 194-255	R-PRISM 2 Index 0°→360° CounterClockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
21	12	21	12	000-007 008-255	CRI Close Open
22	13	22	13	000-255	FROST 1 (Soft) 0%→100%
23	14	23	14	000-255	FROST 2 (Heavy) 0%→100%
24	15	24	15	000-255	ZOOM Wide→Narrow
25	16	25	16	000-255	ZOOM FINE
26	17	26	17	000-255	FOCUS 0%→100%
27	18	27	18	000-255	FOCUS FINE

28	19	28	19	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231 232-239 240-247 248-255	STROBE Close Open Strobe from Slow to Fast Open Fast Open Slow Close from Slow to Fast Open Slow Open Fast Close from Slow to Fast Open Random Strobe from Slow to Fast Open
29	20	29	20	000-255	DIMMER 0%→100%
30	21	30	21	000-255	DIMMER FINE
31	22			000-255	BLADE 0°→180°
32	23			000-255	BLADE DW 1 0%→100%
33	24			000-255	BLADE DW 2 0%→100%
34	25			000-255	BLADE UP 1 0%→100%
35	26			000-255	BLADE UP 2 0%→100%
36	27			000-255	BLADE LF 1 0%→100%
37	28			000-255	BLADE LF 2 0%→100%
38	29			000-255	BLADE RG 1 0%→100%
39	30			000-255	BLADE RG 2 0%→100%
40	31	31	22	000-005 006-007 008-009 010-019 020-029 030-039 040-049 050-059	FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.) Null Null Null Blade Mode: Mode 1 (Not available on 31 (Spot)ch & 22ch) Blade Mode: Mode 2 (Not available on 31 (Spot) ch & 22ch) Dimmer Curve Square Law Dimmer Curve Inv Square Law Dimmer Curve Linear

				060-069	Dimmer Curve S
				070-079	Cooling Mode: Standard
				080-089	Cooling Mode: Quiet
				090-099	Null
				100-109	LED Frequency Setting Enable
				110-119	LED Frequency Setting Disable
				120-122	Null
				123	900Hz
				124	1000Hz
				125	1100Hz
				126	1200Hz
				127	1300Hz
				128	1400Hz
				129	1500Hz
				130	2500Hz
				131	4000Hz
				132	5000Hz
				133	6000Hz
				134	10KHz
				135	15KHz
				136	20KHz
				137	25KHz
				138-139	Null
				140-149	Reset Pan/Tilt
				150-159	Reset Effect
				160-199	Null
				200-209	Reset All
				210-219	Dimmer SpeedFast
				220-229	Dimmer SpeedSmooth
				230-231	Gobo Short Cut: Enable
				232-233	(Not available on 31 (FWash) ch & 22ch Gobo Short Cut: Disable
				234-235	(Not available on 31 (FWash) ch & 22ch Color Short Cut: Enable
				236-237	Color Short Cut: Disable
				238-239	CTB CompensateEnable
				240-241	CTB CompensateDisable
				242-255	Null

09/エラー情報

器具が故障したとき、エラーコードが表示に連続して表示され、器具が修理されるまで消えません。

CPU-B/C/D/E/F/G Error

CPU-B/C/D/E/F/G エラー

PCB基板上の485 (DATA) 端子が正しく取り付けられているか、または切断されていないか確認してください。PCB基板上の関連する485 (DATA) 信号回路が損傷していないか確認してください。

Pan Reset Error

パンリセットエラー

磁石が取り付けられているパンの位置が外れていないか、または破損していないか確認してください。

パンの動作範囲に障害物がないか確認してください。

パンのホール素子が破損していないか確認してください。

パンのホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

パンのモーターが破損していないか確認してください。

パン上のモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Pan Encode Error

パンエンコードエラー

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。パンのエンコーダーと基板を接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

Pan Encode No Find

パンエンコードが見つかりません

パン上のエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

Pan Encode Disable

パンエンコード無効

パンのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Tilt Reset Error

チルトリセットエラー

マグネットが取り付けられているチルトの位置が外れていないか、破損していないか確認してください。

チルトの動作範囲に障害物がないか確認してください。

チルト上のホール素子が損傷していないか確認してください。

チルト上のホール素子とPCB基板を接続しているリードが接触不良または断線していないか確認してください。

チルトのモーターが損傷していないか確認してください。

チルトのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Tilt Encode Error

チルトエンコードエラー

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。チルトのエンコーダーとPCBボードを接続しているリードが接触不良や断線していないか確認してください。

Tilt Encode No Find

チルトエンコードが見つかりません

チルトのエンコーダーとPCB基板を接続しているリードが、接触不良か断線していないか確認してください。

Tilt Encode Disable

チルトエンコード無効

チルトのエンコーダーが損傷していないか確認してください。

Cyan Reset Error

シアンリセットエラー

シアンカラーホイールの磁石が取り付けられている位置がずれていないか、または破損していないかを確認してください。

シアンカラーホイールの動作範囲に障害物がないかを確認してください。

シアンカラーホイール上のホール素子が破損していないかを確認してください。

シアンカラーホイール上のホール素子とPCBボードを接続しているリード線が接触不良や断線していないかを確認してください。

シアンカラーホイールのモーターが破損していないかを確認してください。

シアンカラーホイールのモータードライブボードの関連回路が破損していないかを確認してください。

Magenta Reset Error

マゼンタリセットエラー

マゼンタカラーホイールに取り付けられた磁石の位置がずれているか、損傷していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールの作動範囲に障害物がないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールのホール素子が損傷していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールのホール素子とPCBボードを接続するリード線が接触不良や断線していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールのモーターが損傷していないかを確認してください。

マゼンタカラーホイールのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないかを確認してください。

Yellow Reset Error

イエローリセットエラー

イエローカラーホイールに取り付けられている磁石の位置がずれていないか、または破損していないかを確認してください。

イエローカラーホイールの動作範囲に障害物がないかを確認してください。

イエローカラーホイール上のホール素子が破損していないかを確認してください。

イエローカラーホイール上のホール素子とPCBボードを接続しているリード線が接触不良や断線していないかを確認してください。

イエローカラーホイールのモーターが破損していないかを確認してください。

イエローカラーホイールのモータードライブ基板の関連回路が破損していないかを確認してください。

CTO Reset Error

CTOリセットエラー

磁石が取り付けられているCTOの位置がずれていないか、または損傷していないか確認してください。

CTOの操作範囲に障害物がないか確認してください。

CTOのホール素子が損傷していないか確認してください。

CTOのホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。

CTOのモーターが損傷していないか確認してください。

CTO上のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Color Reset Error

カラーリセットエラー

マグネットが取り付けられているカラーホイールの位置が外れている、または損傷していないか確認してください。

カラーホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。
カラーホイール上のホール素子が損傷していないか確認してください。

カラーホイール上のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

カラーホイールのモーターが損傷していないか確認してください。

カラーホイールのモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Gobo 1/2 Reset Error

ゴボ1/2リセットエラー

ゴボホイール1/2のマグネットが取り付けられている位置が外れているか、損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1/2の作動範囲に障害物がないか確認してください。

ゴボホイール1/2のホール素子が損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1/2のホール素子とPCBボードを接続しているリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ゴボホイール1/2のモーターが損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1/2のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

R-Gobo 1 Reset Error

ゴボホイール1 リセットエラー

マグネットが取り付けられているゴボホイール1の位置がずれているか、損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1の作動範囲に障害物がないか確認してください。

ゴボホイール1のホール素子が損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1のホール素子とPCBボードを接続するリード線が接触不良または断線していないか確認してください。

ゴボホイール1のモーターが損傷していないか確認してください。

ゴボホイール1のモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Animation Reset Error

アニメーションホイールリセットエラー

アニメーションホイールに設置されている磁石の位置が外れていないか、または損傷していないか確認してください。

アニメーションホイールの作動範囲に障害物がないか確認してください。

アニメーションホイール上のホール素子が損傷していないか確認してください。

アニメーションホイール上のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

アニメーションホイールのモーターが損傷していないか確認してください。

アニメーションホイール上のモータードライブボードの関連回路が損傷していないか確認してください。

Prism 1/2 Reset Error プリズム1/2リセットエラー

プリズム1/2の磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズム1/2の作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズム1/2のモーターが損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

R-Prism 1/2 Reset Error プリズム1/2ホイールリセットエラー

プリズム1/2の磁石が取り付けられている位置が外れているか、または損傷していないか確認してください。

プリズム1/2の作動範囲に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のホール素子とPCBボードをつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

プリズム1/2のモーターが損傷していないか確認してください。

プリズム1/2のモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Focus Reset Error

フォーカスリセットエラー

マグネットが取り付けられている位置のフォーカスが外れていないか、破損していないか確認してください。

フォーカスの作動範囲に障害物がないか確認してください。

フォーカス上のホール素子が破損していないか確認してください。

フォーカス上のホール素子とPCB基板を接続するリードが接触不良や断線していないか確認してください。

フォーカスのモーターが破損していないか確認してください。

フォーカスのモータードライブ基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Zoom Reset Error

ズームリセットエラー

ズームに取り付けられた磁石の位置が外れていないか、損傷していないか確認してください。

ズームの動作範囲に障害物がないか確認してください。

ズーム上のホール素子が損傷していないか確認してください。

ズーム上のホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ズームのモーターが損傷していないか確認してください。

ズームのモータードライブ基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Blade Reset Error

ブレードリセットエラー

ブレードに取り付けられた磁石の位置がずれていないか、損傷していないか確認してください。

ブレードの作動範囲に障害物がないか確認してください。

ブレードのホール素子が損傷していないか確認してください。

ブレードのホール素子とPCB基板をつなぐリード線が接触不良や断線していないか確認してください。

ブレードのモーターが損傷していないか確認してください。

ブレードのモーター駆動基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

Base Fan 1/2 Start Err

ベースファン1/2起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの配線が正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。

ファンが損傷していないか確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないか確認してください。

Arm Fan 1 Start Err

アームファン起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの配線が正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。

ファンが損傷していないか確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないか確認してください。

Head Fan 1/2/3/4/5/6/7/8/9/10 Start Err

ヘッドファン 1/2/3/4/5/6/7/8/9/10 起動エラー

ファンが動作していないか確認してください。ファンの配線が正しく接続されているか、または外れていないか確認してください。

ファンが損傷していないか確認してください。ファンの作動範囲に障害物がないか確認してください。

Led Temp. Error

LED温度エラー

温度検出ボードが正常かどうかを確認してください。
温度検出ボードの部品が損傷していないか確認してください。
温度検出ボードのリードが正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。

LED Timeout Use
LED タイムアウト使用
LED Too Hot Off
LED 高温 オフ

器具の温度が85℃に達すると、器具を保護するために自動的に電源が切れます。

Base Humidity Error

ベース湿度エラー

湿度センサーが故障していないか確認してください。湿度センサーを接続しているリードが正しく取り付けられているか、または外れていないか確認してください。

Base Humi. Too High

ベース湿度が高すぎると

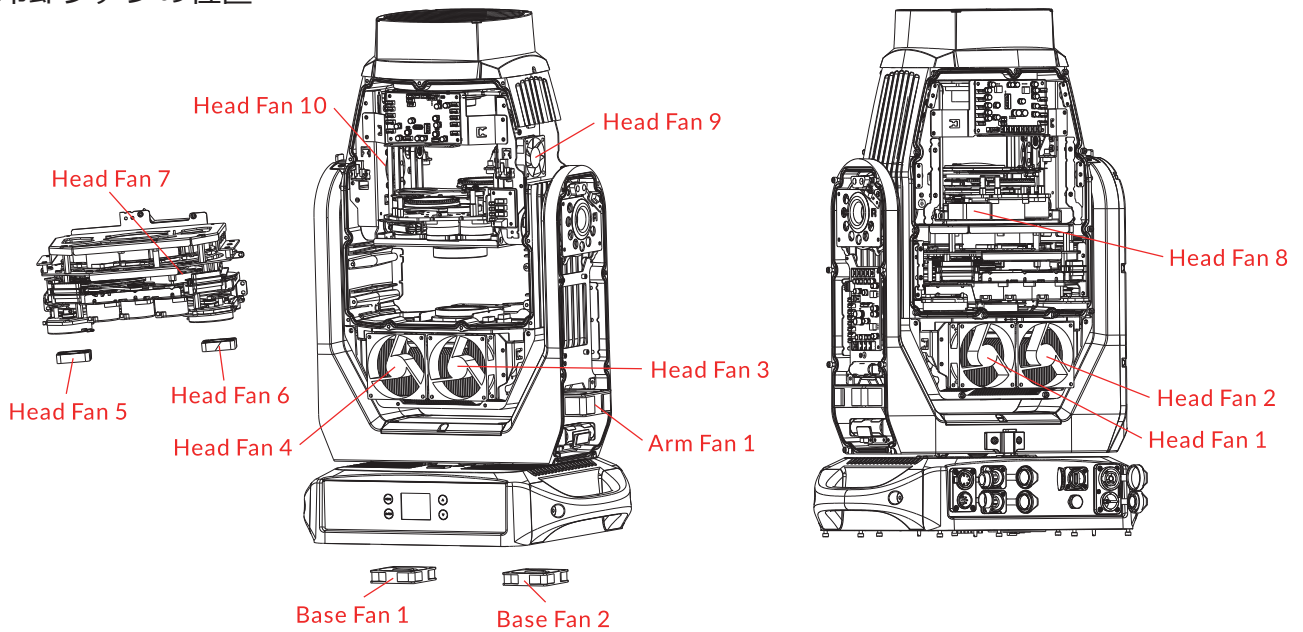
器具のハウジングを分解して除湿します。

Memory Error

メモリエラー

メモリICが繰り返しエラーを報告する場合は、マザーボードを交換してください。

Position of cooling fans:
冷却ファンの位置



Cooling Fans	Part Number	V	W	Position
Base Fan 1	3014001221	DC 24V	3.8W	Base-A
Base Fan 2				
Arm Fan 1	3014001256	DC 24V	4.8W	Head - E
Head Fan 1	3014003009	DC 24V	3.6W	Arm - F
Head Fan 2				
Head Fan 3				
Head Fan 4				
Head Fan 5	3014001183	DC 24V	2.2W	Head - C
Head Fan 6				
Head Fan 7	3014001402	DC 12V	2.3W	
Head Fan 8	3014001282	DC 24V	2.4W	Head - D
Head Fan 9				
Head Fan 10	3014001401	DC 24V	1.7W	Head - E

10/トラブルシューティング

問題	考える原因	対策
器具が反応しないか、オフになっている	器具に電源が供給されていません。	電源がオンになっていて、ケーブルが差し込まれていることを確認してください。
	PSU から出力がありません。	PSU を交換してください。
照明器具が突然消えた	電源が切れました。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください
光の出力が断続的に途切れた	器具が熱すぎます。	器具に保存されているエラーメッセージを確認してください。 器具を冷やしてください。 器具を清掃してください。 周囲温度を下げてください。
器具が突然応答しなくなった	DMX ケーブルが切断していません。	DMXケーブルを点検してください。
器具が不規則または異常に動作した	DMX アドレスまたは DMX モードが正しくありません。	正しい DMX アドレスまたはモードを調べて入力してください。
	DMX リンクが終端されていません。	DMX リンクの端に XLR 120 オーム DMX 終端を取り付けてください。
	データリンクが不良です。	不良なケーブルや接続を交換または修理してください。
	器具の 1 つに欠陥があり、リンク上のデータ伝送を妨げています。	破損した器具を追跡して隔離します。 資格のある技術者に器具の修理を依頼してください。
パン/チルトがガタついた	パンチルトロックは解除されません。	パン/チルトのロックを解除してください
	障害物がパン/チルトのクリアランス内にあります。	パン/チルトの自由な動作を妨げる障害物がないか点検し、取り除いてください。
	ホール素子が故障しています。	ホール素子を交換してください。
	磁気の耐久制が落ちています。	磁気を交換してください。

定期的な清掃は、器具の寿命と性能にとって非常に重要です。ほこり、汚れ、煙の粒子、霧の液体の残留物などの蓄積は、器具の光の出力と冷却を劣化させます。照明器具の清掃スケジュールは、運用環境に応じて大きく異なります。そのため、器具の正確な清掃間隔を指定することは不可能です。頻繁な清掃が必要になる可能性のある環境要因には以下が含まれます：

- 煙や霧の機械の使用。
- 高い風量（例えば、エアコンの吹き出し口の近くで）。
- 空気中のほこり（舞台効果、建物の構造および設備、または屋外イベントでの自然環境などから）。

これらの要因の一つ以上が存在する場合、運用開始から最初の数時間以内に器具を点検し、清掃が必要かどうかを確認してください。定期的に再確認してください。この手順により、ご自身の具体的な状況における清掃要件を評価することができます。器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください：

- 清潔で乾燥した明るい場所で作業してください。
- 優しい力で丁寧に使用してください。水と中性洗剤の溶液で湿らせた柔らかい無繊維の布を推奨します。決してアルコール、溶剤、または研磨剤を使用しないでください！光学部品の清掃には注意を払ってください：表面は脆弱で簡単に傷がつきます。

12/承認及び認証

この製品はテストされ、以下の基準に適合していることが確認されました。

- 2014/30/EU - Electromagnetic Compatibility (EMC)
- 2014/35/EU - Low Voltage Directive (LVD)
- cETLus Approved (Control #5000057)
- UK SI 2016 No. 1091: Electromagnetic Compatibility Regulations 2016
- UK SI 2016 No. 1101: The Electric Equipment (Safety) Regulations 2016



この文書に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。最新の情報については、www.acmelighting.com をご覧ください。



www.acmelighting.com